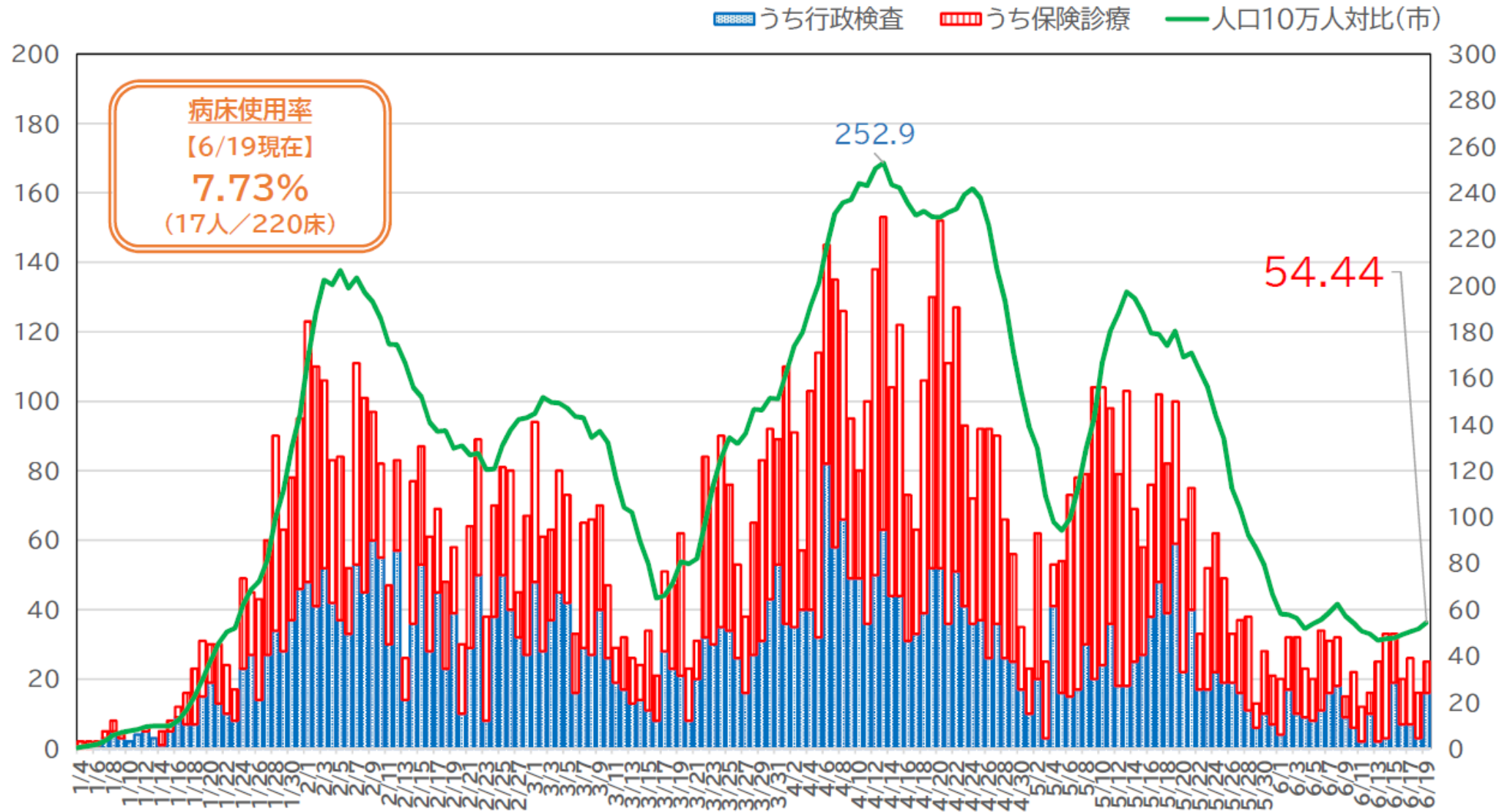


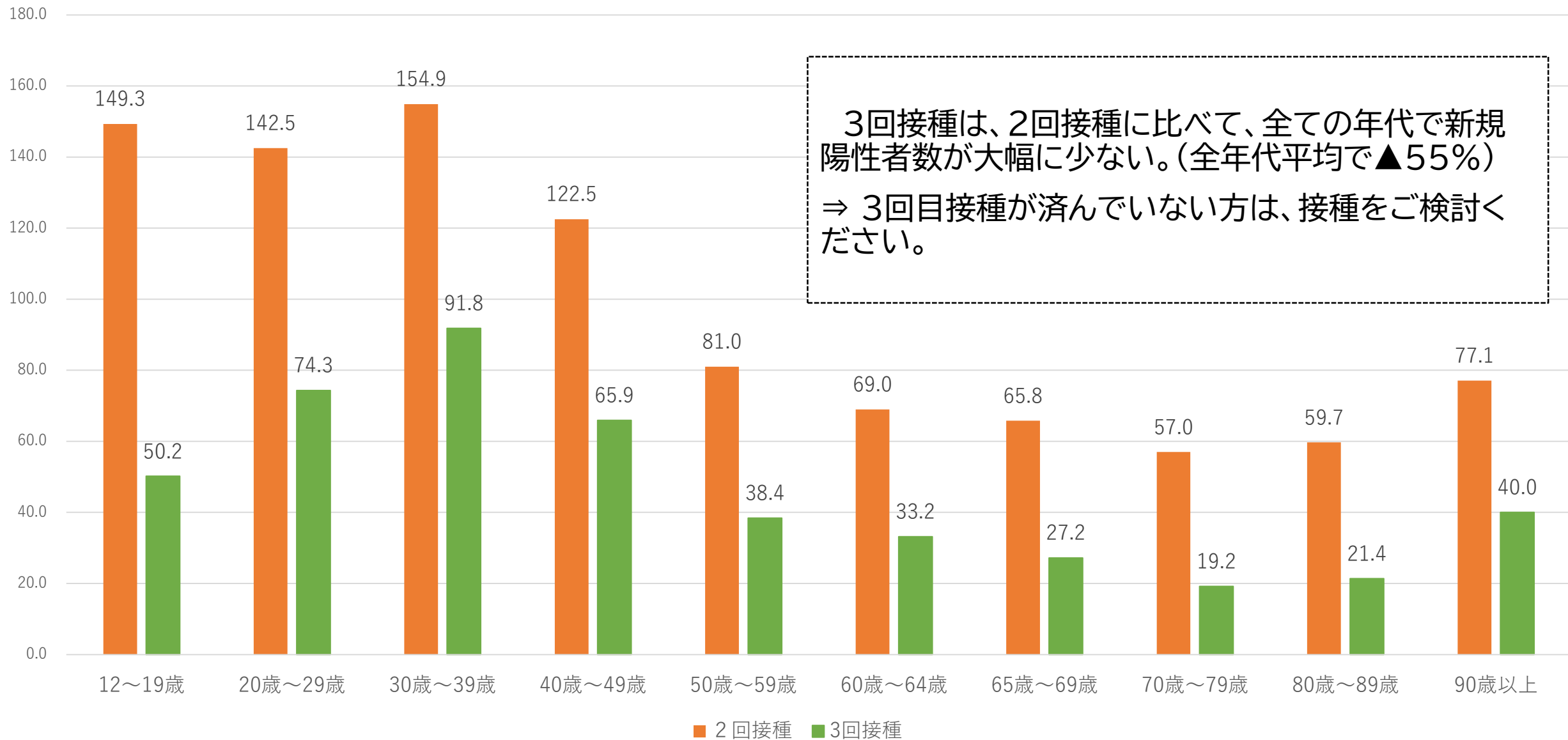
新規感染者数と人口10万人対比の推移



直近2週間の状況

陽性判明日	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19
陽性者数	34	31	32	15	22	12	16	25	33	33	20	26	16	25
うち行政検査	11	16	18	9	6	2	10	2	3	19	7	7	3	16
うち保険診療	23	15	14	6	16	10	6	23	30	14	13	19	13	9
人口10万人対比	55.67	58.73	62.4	57.2	54.14	50.77	49.55	46.8	47.41	47.71	49.24	50.47	51.69	54.44

ワクチン接種歴別の人口10万人あたり新規陽性者数 (5/23-5/29)



年代別 3 回目ワクチン接種率 (6/19)

年代が低くなるほど、接種率が低下。

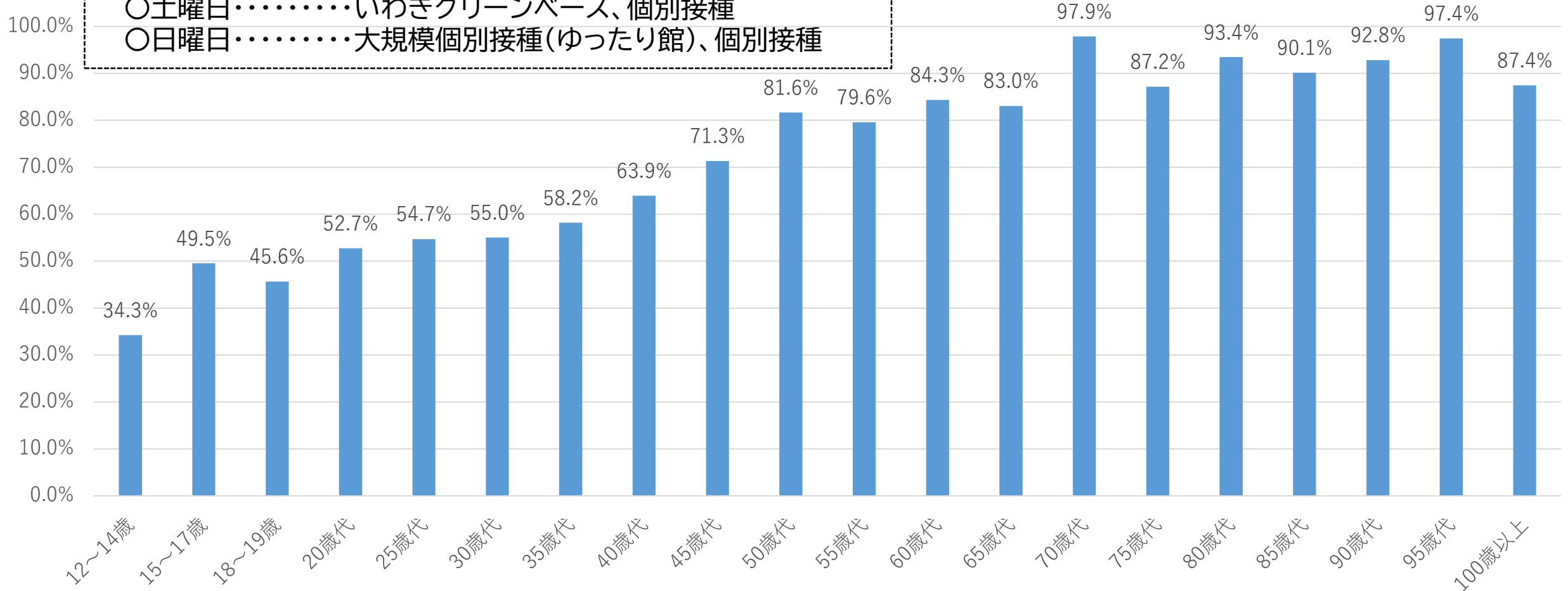
予約枠は、十分に確保。金曜日の夜間、土日も予約可能。

【夜間・週末の接種会場】

○金曜日(夜間)・・・いわきグリーンベース(18:30～19:45)

○土曜日……………いわきグリーンベース、個別接種

○日曜日……………大規模個別接種(ゆったり館)、個別接種



令和4年度第1回いわき市総合防災訓練【大雨・洪水編】の実施について

「令和元年東日本台風」を教訓として本格的な台風シーズンを前に、市民の防災意識及び職員の災害対応能力の向上を図るため、次のとおり、市総合防災訓練を実施します。

1 訓練のテーマ

「逃げ遅れゼロ」「災害死ゼロ」を目指して

- (1) 自主防災組織、防災士及び各関係機関とともに行う市民参加型の訓練
(共助による災害対応力の向上)
- (2) 災害時における確実な避難行動
- (3) 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を踏まえた避難所開設・運営

2 訓練概要等

- (1) 日時
令和4年7月23日(土) 午前8時30分から午前11時30分まで
【予備日：令和4年7月30日(土)】
- (2) 参加機関等
陸上自衛隊(第6高射特科大隊)、福島海上保安部、福島県(いわき地方振興局)、福島県警本部(いわき中央警察署)、東北電力ネットワーク(株)、(株)いわき市民コミュニティ放送、自主防災組織など
- (3) 訓練想定
大規模(令和元年東日本台風レベルの台風)な水害・土砂災害の発生を想定

3 訓練項目

- (1) 災害時の初期対応
 - ア 災害対策本部設置訓練・初期対応訓練
台風接近による避難情報(高齢者等避難)発令から、被害発生直後までを想定し、全庁的な初期対応訓練。
(災害対策地区本部とweb会議、シナリオを開示しないブラインド方式)
 - イ 大規模災害対応訓練(消防本部・警察・海上保安部)
消防本部において、自衛隊、警察、海上保安部が参加し、災害対策本部に派遣されているリエゾン(情報連絡員)の情報を踏まえながら、人命救助に係る図上訓練。
 - ウ 情報伝達訓練
避難情報の適時的確な発令と、市民に分かりやすい情報提供及び防災行政無線等のさまざまな手段を活用した情報伝達訓練(防災メール、消防サイレン)。
- (2) 市民参加
 - ア 避難所開設・運営訓練
新型コロナウイルス感染症等の対策を踏まえた避難所開設運営訓練。
避難所における新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者への対応訓練。
MAP型混雑検知システム「バカンマップス」を活用した避難所混雑情報の発信訓練。
 - イ 各地区の特性等を踏まえた訓練
災対地区本部(13支所)において災害のリスクの高い地区をモデル地区として選定し、自主防災組織等の市民参加型の訓練。
(参加予定人数：約1,500人うち市民約850人)

- (3) 災害時応援協定事業者との連携
 - ア 佐川急便との「支援物資の受入及び配送等に関する協定」に基づく、避難所への支援物資搬送に係る訓練。
 - イ 好間工業団地事業者との「災害時緊急一時避難施設等としての使用に関する協定」に基づく、自動車避難訓練。(大雨・洪水想定では初)(会場：いわき健診プラザ)
 - ウ 日本工営㈱との「流域治水の推進に関する協定」に基づく、共同訓練。

4 広報・啓発

- (1) 市長がFMいわきでこれまでの防災への取り組みや訓練概要を説明する。
番組名：市政情報番組いわき with 6月27日、7月11日の週放送分
- (2) 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場(いわきグリーンベース)で、高齢者向けの防災啓発事業を実施する(防災啓発動画の放映、保存食の配付、防災ラジオの無償貸与、防災メールの登録促進等)。
【予定日：7月29日(金)～7月31日(日)】
- (3) ラトブ屋外広告での防災啓発を実施する。

(事務担当)

災害対策課 地域防災係

電話 22-1153

市長記者会見資料
令和4年6月21日

医師確保の取り組みについて

このことについて、本市においては、医師不足の解消に向けた対策が喫緊の課題となっているところですが、今後の医師確保の取り組みについて、別紙のとおりお知らせします。

(事務担当)
地域医療課
電話 27-8572

いわきの医師不足の現状

人口10万人あたりの医師数

R2年12月現在

本市

172.7 人

全国
平均

256.7 人

全国60の中核市のなかで

55 位

本市の医師不足数

R2年3月策定「福島県医師確保計画」

本市標準化
医師数

536 人 ①

県目標
医師数

631 人 ②

本市 確保
目標数

95 人 ②-①

医師確保の取り組みについて

概要

本市における確保すべき医師数等について、市内病院へのアンケートやヒアリング、調査分析、市地域医療構想会議の協議等を踏まえ、診療科ごとに確保すべき医師数の目標や、医師確保の取り組みについて明確化するもの。

市内病院への アンケート調査

- 1 .対象:市内の全26病院
- 2 .時期:依頼日4月13日-回答期限5月13日
- 3 .主な調査内容

(1) 診療科別医師数

- 現員数(常勤・非常勤)
- 増員希望者数
- 増員を希望する理由

(2) 診療科別患者数

(3) 現状での医師確保方法(選択式)

- 大学医局からの派遣
- 病院からの派遣
- 個別紹介などによる依頼 など

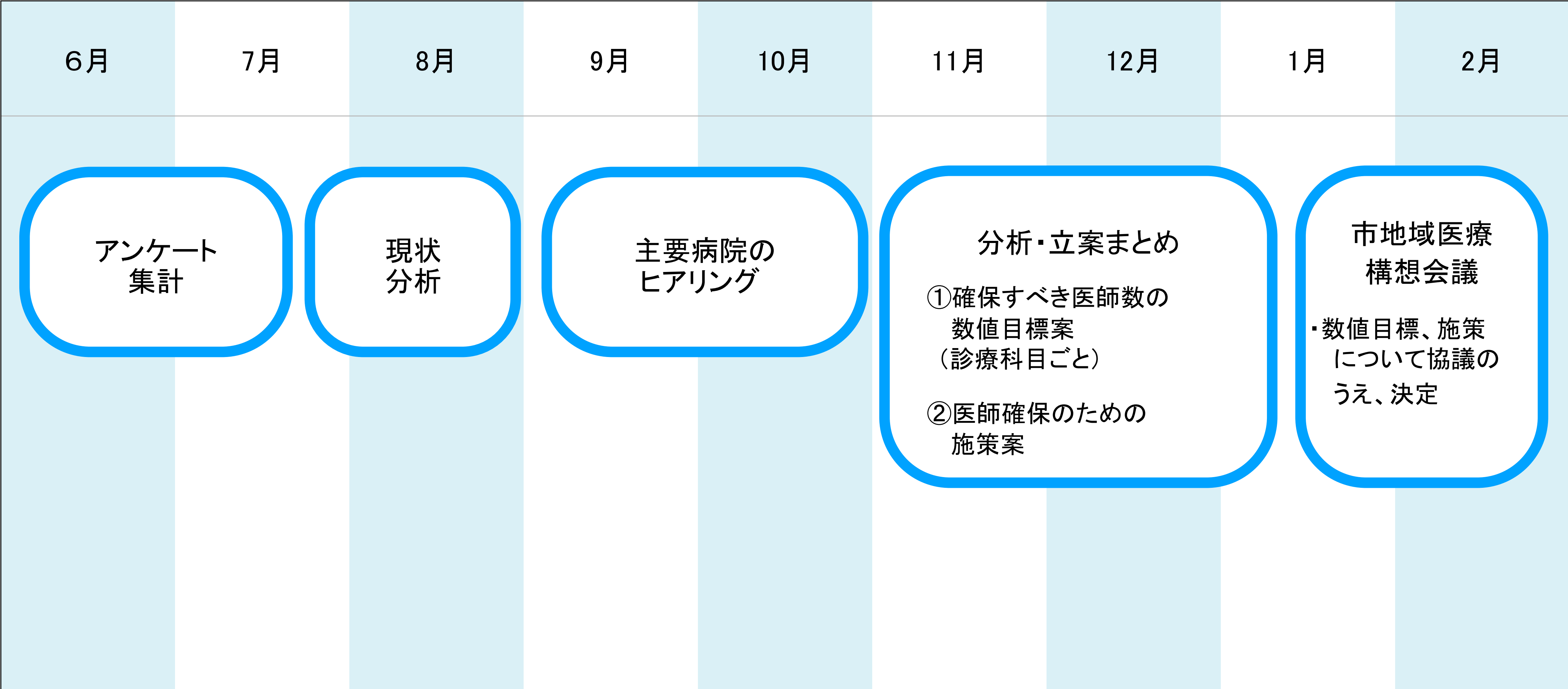
(4) 病院の課題

- 資金面
- 人員面
- 施設面 など

(5) 病院の課題解決に向けて 市に期待すること

アンケート調査後の進め方について

アンケートの集計と並行して、現状分析を進め、病院のヒアリングを経て、数値目標案や施策案をまとめ、構想会議で協議の上、決定する。



SNSの開設について(5月下旬～)



各種SNSで情報発信しています



フェイスブック
@iwakinoiryo



インスタグラム
@iwaki_iryoy



ツイッター
@iwakinoiryo



ユーチューブ
「いわきの地域医療」

市長記者会見資料
令和4年6月21日

いわき芸術文化交流館（アリオス）におけるネーミングライツ・
パートナー募集について

平成20年にオープンした、いわき芸術文化交流館（アリオス）は、市民の皆様
の多大なる御理解・御協力をいただきながら、来年、令和5年4月をもちまし
て、開館15周年の節目を迎えることとなりました。

これを機に、引き続き、質の高い舞台芸術の提供や、多くの人々が集い・交流
するコミュニティ空間づくりなどに取り組むとともに、市内各所の方々や各機
関等、多様な主体と連携しながら、誰もが気軽に多彩な芸術文化を鑑賞できる機
会を創出するアウトリーチの拡大を始め、市民の皆様が行う創造活動の支援や、
次代を担う子どもたち等、芸術文化に携わる人材の発掘・育成など、芸術文化の
力による地域課題の解消に向け、様々な取組みを実施していきたいと考えてい
ます。

今回、これらを持続可能かつ効果的に展開するため、芸術文化を応援いただけ
る市内事業者を始め、各種法人の皆様を対象として、当館内の4施設に愛称を付
ける権利（ネーミングライツ）を取得するパートナーを公募しますので、お知ら
せします。

1 募集概要

(1) 公募施設等

対象ホール等		最低価格（年額）
いわき芸術文化交流館 （アリオス）内	大ホール	300万円
	中劇場	200万円
	小劇場	100万円
	音楽小ホール	100万円

(2) 募集期間

令和4年6月22日（水）～ 8月31日（水）

(3) 契約期間（愛称を使用する期間）

令和5年4月1日～ 令和10年3月31日（5年間）

2 その他

応募資格、申請書類等詳細については市及び当館ホームページにてご確認
ください。

（事務担当）

観光文化スポーツ部

いわき芸術文化交流館 経営総務課

電話 22-7416